

ごあいさつ

私どもは 2013 年より障害のある若者やひきこもりの若者が潜在的なチカラを発揮して社会に参加し、就労の機会を得ることができるように取り組んで参りました。

この度、社会教育団体である私ども一般社団法人日本インクルージョン協会と IT 技術の開発&エンジニア派遣会社である株式会社エスユーエス、そして障害児者支援団体である社会福祉法人向陵会とがスクラムを組んで障害やひきこもりの若者たちの段階的就労支援とデジタル人材育成の社会実証モデル構築に挑戦しております。

経済産業省の政策として「ニューロダイバーシティ構想」があります。この構想は個人レベルでの様々な特性の違いを多様性と捉えて相互に尊重し、違いを社会の中で活かそうとする考え方であります。

特に障害において生じる現象を能力の欠如や優劣ではなく、社会や職場において個々の特性を認め、適切なサポートや環境を提供することで、個人の成長や能力を最大限に引き出すことを目指しています。

この考え方はデジタル分野に高い親和性があります。今後、行政ご担当者、社会福祉協議会やあらゆる福祉団体のスタッフの方々、企業 ご担当者のご指導と連携の中で、一人でも多くの障害を持つ方々、ひきこもりの方々に寄添い、保護者様とともに社会の中で活躍し輝く存在になれるようにサポートしていく所存です。

今後ともご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 日本インクルージョン協会

ボードゲーム交流会

このボードゲームは、自身が発達障害を持ちコミュニケーションに苦労してきた当法人スタッフ岡村勇輝が「コミュニケーションが苦手な人でも互いのことを理解し、伝える訓練ができるゲーム」を目指して3年がかりで制作しました。軽度の知的障害者でもわかるような簡単なルールで遊ぶことができ、ゲームを通じて一人一人の価値観の違いを知ったり、自分の意見を相手に分かりやすく伝える訓練が行える内容となっています。現在は社会福祉法人に貸し出しをしているだけでなく、企業や大学などにコミュニケーションスキルを学ぶツールとしてプログラムを展開しています。



就労訓練をしている障害者を対象にコミュニケーション能力強化のために、ボードゲームを活用しており、実際にそれまでなかった横の関係での会話がたくさんできるようになってきた。



複数の企業の人事担当者や大学生との交流会

ボードゲームイベントを京都信用金庫の question ビルで実施し KBS 京都テレビ「きょうと days」にて紹介された。

(QR コード ボードゲームの紹介)



『社会復帰のためのバーチャル体験会』は龍谷大学深草キャンパスカフェ樹林にて3月23日から29日まで午後2時～6時まで説明&体験会(無料)を実施しています。ゴーグルを装着し、VRまたボードゲームなどの体験もしていただけます。ご連絡の上、ご都合の良いお時間にぜひともお越しください。メインイベントは3月30日(土)です。 連絡先 **090 (6053) 5697** nihon.inclusion21@gmail.com 担当：岡村勇輝